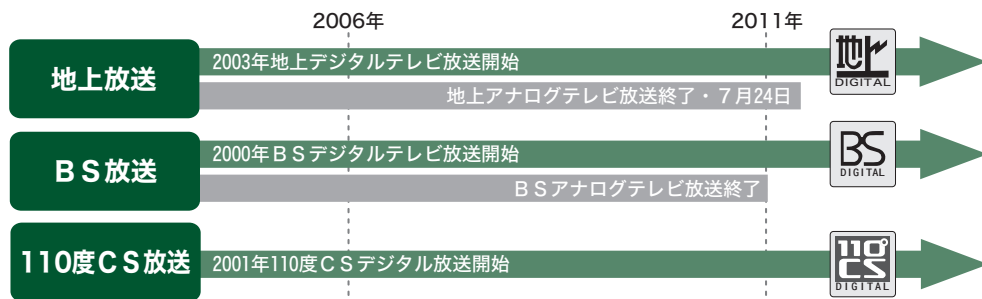


# なぜ？地デジ



そもそも地デジって何？  
アナログからデジタルに変わる理由は？  
そんな「はてな」に答えます

表1 ●アナログからデジタルへ 地デジ移行へのスケジュール



**地デジ対応テレビに買い換える家庭が増えている**

最近、地デジ対応のテレビに買い換える世帯が増えています。国が進める「地デジ放送のPR」の効果はもちろん、地デジ対応テレビがかなり安価になってきたこと、エコポイントの実施なども普及の要因ではないでしょうか。

そうは言っても、まだまだ気軽に買い換えられる価格ではありません。一家に何台もテレビがある場合にはなおさらのこと。各部屋に置いてあるテレビを全部地デジ対応に買い換えようとしたらそれなりに値が張るのも事実です。

「今、使っているテレビが壊れたら、地デジ対応のものに買い換えよう」と思っている人もかなり多いようです。

全国で何千万台もあるというテレビ。その全てが地デジ対応の機種に変わるまでには

相当な時間がかかります。総務省では、今年7月までは従来のアナログ放送を受信しているテレビでも地デジと同一の内容を放送する「サイマル放送」を実施しています。しかし、今年7月24日を迎えると、現行のアナログ放送は全て終了し、見る事ができなくなってしまうのです。

**そもそも地デジって何？  
どんなメリットがあるのか**

地デジとは「地上波デジタルテレビジョン放送」を略した言葉です。電波塔から送信する地上波テレビ放送をデジタル化した放送のことをいいます。2003年12月1日に関東圏、中京圏、近畿圏の三大都市圏で開始され、2006年からは、そのほかの地域でも始まりました。

テレビ放送をデジタル化することによって▼ハイビジョン放送による高画質・高音質

表2 ●地デジによる電波の有効活用

① VHF 地上アナログ放送 1~12チャンネル	② UHF 地上アナログ・地上デジタル放送 13~62チャンネル ※デジタル放送に移行することでUHF帯が圧縮できます	
① VHF 地上アナログ放送 1~12チャンネル	② UHF 地上デジタル放送 13~52チャンネル	③ UHF ほかの通信に活用 53~62チャンネル

表のように地デジに移行すると②の部分が圧縮でき、余った③をほかの通信に活用できる。

を実現▼多チャンネル化▼データ放送▼携帯電話など移動受信向け放送が可能にーなど、新しいサービスによってテレビの可能性が広がっています。

クイズ番組の回答をテレビ局に送信して番組に参加したり、通販番組を見ながらリモコンを操作するだけで買い物ができるなどの「双方向サービス」が実現したのです。

今後、地デジ対応のテレビ

が普及するにつれ、テレビ番組自体の作りも変わっていくと考えられています。

「見るだけ」のテレビから「みんなが参加する」テレビへと進化していくのです。

**なぜ地デジにする必要がある？  
電波事情のひっ迫が要因**

テレビ放送のデジタル化の大きな理由の一つに「電波の有効活用」があります。電波は無限に使えるように思われがちですが、実は、放送や通信に使えるのはある一定の周波数だけ(表2参照)。日本の電波は、これ以上すき間がないほど過密に使われており、アナログ放送のままではチャンネルが確保できないのです。

デジタルは電波を圧縮することができ、チャンネルに余裕ができます。空いたチャンネル(表2の③部分)は今後、情報化社会の進展のために活用されます。

「7月24日、テレビは『地デジ』に変わります」  
テレビからよく流れてくるこのフレーズ

地デジとは「地上波デジタルテレビジョン放送」の略語  
2003年12月1日、関東・近畿・中京の3大広域圏で  
地上波のUHF帯を使用して開始した放送のことです

テレビ放送のデジタル化により、  
私たちが見ているテレビはどう変わるのでしょうか  
地デジ化が「もう済んだ」という人も  
「まだだよ」という人も、  
ここらでちょっとおさらいしておきましょう



▼地デジ対応のテレビは16:9のワイド画面が特長。  
人の目に適した比率となっています。



## 特集 もうすぐ地デジ

- 1.なぜ？地デジ 地デジの「はてな」に答えます
- 2.地デジの魅力 アナログにはない魅力が満載
- 3.地デジを見るために 視聴のための3カ条  
インタビュー 東海総合通信局 松山和馬情報通信振興課長
- 4.進む本町の難視聴対策 難視聴問題とその解消など